

〈ダンコウバイとサンシュユ〉

公園にもしゃもしゃっとした黄色い花が咲いていた。「サンシュユ？」と思ったが自信はない。畑に咲いていたダンコウバイと比べたらどうも一緒のようだった。数日後、公園の別の場所で似たような花を見つけた。名札を見たら「サンシュユ」とあった。写真に撮って比べてみたらダンコウバイと明らかに違っていた。サンシュユとダンコウバイの区別がつかなかったが、“よ〜く見たら” いろんな違いが見えてきた。どちらも小さい花の集まりだが、ダンコウバイには花柄がなくボンボンのような形。一方のサンシュユは花柄が



長く、かんざしを挿したようだ。もっと違いが分かるのは、木肌と生え方。ダンコウバイは肌がきれいで株立ちだがサンシュユはガサガサの肌で1本立ち。クスノキ科でほんのりいい匂いをするのがダンコウバイで、サンシュユはミズキ科。こんなに違いがあったのに、気づけなかった。“よ〜く見る” ことで、見えなかったものが見えてくる。見えることでまた一つ世界が広がり、ハート銀行に預金がたまる。



〈左3枚がサンシュユ〉

